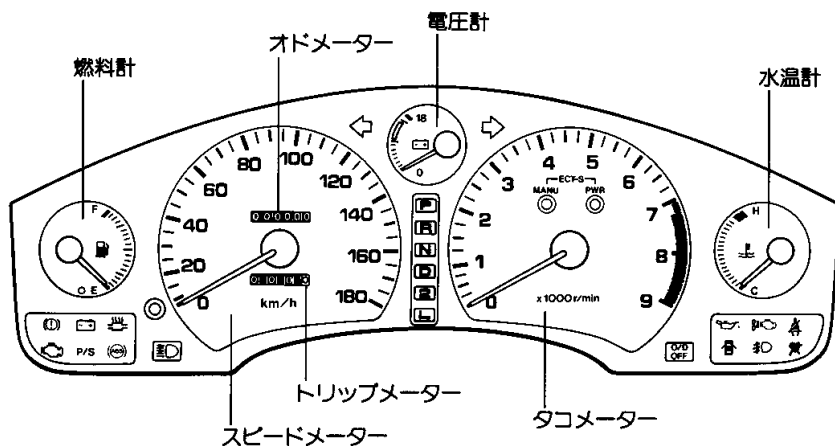
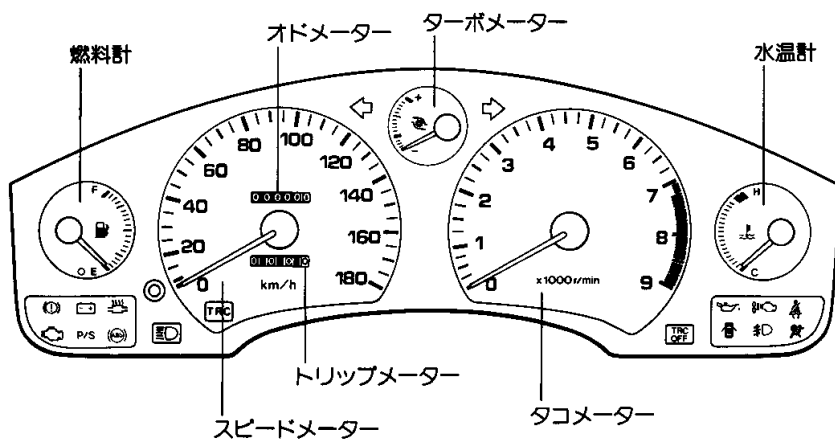


メーター、表示灯、警告灯の見方

G-LIMITED、G



GT、GT-S

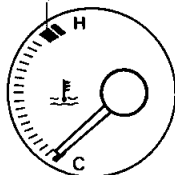


メーター、表示灯、警告灯の見方

メーター

水温計

赤色表示部

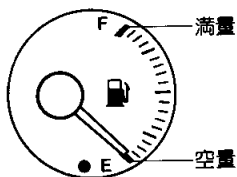


エンジンスイッチがONのとき、エンジン冷却水の温度を示します。



指針がHの赤色表示部にはいったときは、オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停車し、110ページの「オー
アドバイスバーヒートの処置」にしたがって処置をしてください。

燃料計



エンジンスイッチに関係なく燃料残量を示します。

燃料タンク容量は54ℓです。

燃料補給後、エンジンスイッチをONにしてから指示が安定するまで、少し時間がかかります。



坂道やカーブなどではタンク内の燃料が移動するため指針が振れることがあります。

スピードメーター

車両の走行速度を示します。

タコメーター(エンジン回転計)

毎分のエンジン回転数を示します。



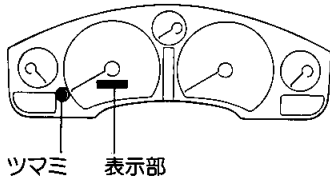
アドバイス

指針がレッドゾーン(エンジンの許容回転数を越えている範囲)にはいらないように運転してください。指針がレッドゾーンにはいる運転を続けるとエンジンなどに悪影響をおよぼし、損傷するおそれがあります。

オドメーター(積算距離計)

走行した総距離をkmの単位で示します。

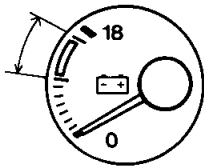
トリップメーター(区間距離計)



区間距離をkmの単位(黒文字は100m)で示します。

0にもどすには
ツマミを押します。

電圧計

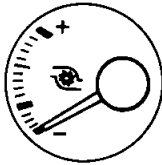


エンジンスイッチがONのとき、バッテリーの充電状態を示します。



エンジン回転中に左図の範囲外を示すときは、バッテリーや充電システムの異常が考えられます。ただちにトヨタ販売店で点検を受け
アドバイスしてください。

ターボメーター



走行中、ターボの作動圧力を示します。

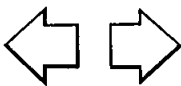
表示灯

ヘッドランプ上向き表示灯



ヘッドランプを上向きにすると点灯します。

方向指示灯表示灯 & 非常点滅灯表示灯



方向指示灯表示灯

エンジンスイッチがONのとき、方向指示レバーを操作すると点滅します。点滅が異常に速くなったときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。

非常点滅灯表示灯

非常点滅灯スイッチを作動させると、両方の方向指示灯表示灯が同時に点滅します。



アドバイス

点滅が異常に速くなったときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。方向指示灯が点滅するか確認してください。

フォグランプ表示灯

フォグランプを点灯すると、点灯します。



シフトポジション表示灯

選択しているシフトポジションを点灯して表示します。



オーバードライブOFF表示灯

オーバードライブスイッチをOFFにすると点灯します。

(詳しくは46ページをご覧ください。)

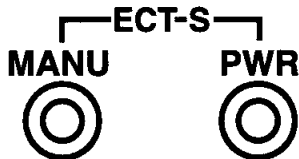


走行中(オーバードライブスイッチがONのとき)オーバードライブOFF表示灯が点滅したときは、装置の異常が考えられますのでトヨタ販売店で点検を受けてください。

ECT-Sパターン表示灯

選択している走行パターンを点灯して表示します。

(詳しくは47ページをご覧ください。)



TRC作動表示灯

TRC

エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。
走行中にトラクションコントロールが作動すると点滅します。
(詳しくは99ページをご覧ください。)



注意

トラクションコントロールを過信しないでください。トラクションコントロールが作動した状態でも車両の方向安定性の確保には限界があり、思わぬ事故につながるおそれがあります。常に安全運転に心がけ、作動表示灯が点滅したときはとくに慎重に運転してください。



知識

荒れた路面や凸凹道を走行中、作動表示灯が点滅することがありますが、異常ではありません。

TRC OFF表示灯

TRC
OFF

エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯します。
TRC OFFスイッチを押しトラクションコントロールの作動停止状態になると点灯します。
(詳しくは99ページをご覧ください。)



アドバイス

作動表示灯、OFF表示灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられます。走行上支障はありませんがトヨタ販売店で点検を受けてください。

- ・エンジンスイッチをONにしても点灯しないとき
- ・作動表示灯が点灯したままのとき、または走行中に点灯したとき
- ・トラクションコントロールが作動可能状態でOFF表示灯が点灯したままのとき、または走行中に点灯したとき

警告灯

充電警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。

エンジン回転中、充電系統に異常があると点灯します。このとき、次の警告灯および表示灯も異常の有無にかかわらず同時に点灯します。

- 排気温警告灯
- ブレーキ警告灯
- 冷却ファンモーター警告灯



アドバイス

エンジン回転中に点灯したときは、ベルトの切れなどが考えられます。ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。

油圧警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力に異常があると点灯します。

「油圧警告灯」はオイル量を示すものではありません。オイル量の点検は必ず運行前にオイルレベルゲージにより行ってください。

(点検方法は「メンテナンスノート」を参照してください。)



アドバイス

エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止めて、エンジンオイル量を点検してください。エンジンオイルが減っていないのに点灯しているときや、エンジンオイルを補給しても点灯するときは、トヨタ販売店へご連絡ください。

排気温警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。

エンジン回転中、触媒装置の温度が異常に高くなると点灯します。

エンジン回転中、「充電警告灯」と「排気温警告灯」が同時に点灯したときは、触媒の温度上昇を警告しているのではなく充電装置の異常を警告しています。



枯れ草などの燃えやすいものの上に車を止めないでください。
火災につながるおそれがあり危険です。



- エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車し、エンジンを止めてください。
- アドバイス ●約10分間エンジンを止めたあと、エンジンを始動して消灯していれば走行できます。
- 消灯しないときまたは再び点灯するときは、そのまま使用せずトヨタ販売店へご連絡ください。

エンジン警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。

エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯します。



- エンジン回転中に点灯したときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。
- アドバイス ●ターボ車はターボ装置の異常も考えられますので、エンジン回転を2000回転以下にして走行してください。

冷却ファンモーター警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、エンジンをかけて消灯すれば正常です。

エンジン回転中、冷却ファンモーターに異常があると点灯します。



- エンジン回転中に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車しエンジンを止めて、トヨタ販売店へご連絡ください。
- アドバイス

ブレーキ警告灯



エンジンスイッチがONのとき、次のような場合に点灯します。

- パーキング(駐車)ブレーキをかけたままのとき
(ブレーキを解除すれば消灯します。)
- ブレーキ液の不足



注意

- エンジン回転中にパーキング(駐車)ブレーキを解除してもまた、ブレーキ液を補給しても点灯したままのときは、ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店へご連絡ください。
- この場合ブレーキの効が悪くなっているおそれがあります。効が悪くときはブレーキペダルを強く踏んでください。

■ブレーキパッドウエアインジケーター

ブレーキ(ブレーキパッド)が摩耗したとき、キーキー音により運転者に知らせます。走行中、異音(キーキー音)が発生したときはただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

パワーステアリング警告灯

エンジンスイッチをONにすると点灯し、約2秒後に消灯します。

エンジン回転中、パワーステアリング制御システムに異常があると点灯します。

P/S

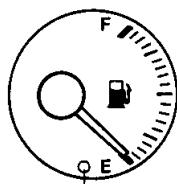


注意

エンジン回転中に点灯したときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。この場合、ハンドルの操作が非常に重くなる場合がありますので、ハンドルを軽く操作して重いときはハンドルを強く操作してください。

燃料残量警告灯

エンジンスイッチがONのとき、約10ℓ以下になると点灯します。



燃料残量警告灯



知識

坂道やカーブなどではタンク内の燃料が移動するため警告灯が早めに点灯することがあります。

半ドア警告灯



ドアが確実に閉められていないときに点灯します。



警告灯が点灯したまま走行しないでください。ドアが確実に閉まっていないため、走行中にドアが突然開き思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートベルト警告灯



エンジンスイッチがONのとき、運転席シートベルトを着用していないと点灯します。

ABS警告灯



エンジンスイッチをONにすると点灯し、数秒後に消灯すれば正常です。その後、ABSシステムに異常があると点灯します。
(詳しくは48ページをご覧ください。)



アドバイス

警告灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

●エンジンスイッチをONにしても点灯しないとき、または点灯したままのとき

●走行中に点灯したとき

なお、走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。

SRSエアバッグ警告灯



エンジンスイッチをONまたはACCにすると点灯し、数秒後に消灯すれば正常です。

その後、SRSエアバッグシステムに異常があると点灯します。

(詳しくは49ページをご覧ください。)



警告灯が次のようになったときはシステムの異常が考えられますので、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。衝突したときなどにSRSエアバッグが正常に作動せずけがをすることをおそれがあります。

●エンジンスイッチをONまたはACCにしても点灯しないとき、または点灯したままのとき。

●走行中に点灯したとき。